



みんな「生まれて初めて」

加治木中学校長 吉留 雅樹

先日、ある保護者がこんなことを言われていました。

「子供が言うことを聞かずに困っています。勉強もせず、いつもダラダラです。でもPTA等でいろいろな保護者と話を
して、それぞれに悩みがあるんだということが分かり、ウチだけではない、みんな手探りなんだということを知ることが
できました。」

その話を聞いて、以下の話を思い出しました。

中学生の一人息子をもつ父親、子供が反抗期で悩んでいた。ある夜、その反抗期の息子を我慢できずに厳しく叱った。
すると、息子は父親に反発してこんな口答えをした。

「説教ばかり言うなよ！俺、生まれて初めて中学生やってるんだぞ！」

父親は啞然とした。しかし、次の瞬間、売り言葉に買い言葉で思わず怒鳴り返していた。

「うるさい！お父さんだって、中学生のお前を育てるのは生まれて初めてなんだ！」

息子はきょとんとした顔になった。お互いに言葉が途切れた。ほかん、と抜けたような沈黙がしばらく流れた。そし
て…二人は、どちらからともなく笑い出した。

親も子供も、共に「生まれて初めて」の日々を生きている。いや、人生そのものが「生まれて初めて」の連続ではないか。
そう考えると、この父親は急に肩の力が抜けて楽になったそうです。

私たち大人は、みんな一度子供を経験してから大人になっています。この経験のおかげで、我が子の置かれた状況を容易
に想像することができ、小学校、中学校、高校と先を見越して助言したりすることができるのです。しかし、その反面この
経験がマイナスに働くこともあります。それは、自分の経験だけで物事を考えてしまい、子育ての視野を狭めてしまう場合
があるということです。

「育てる」ということを思い描くとき、私たち大人はつい、子供をスタートラインに立たせ、自分をゴールの側に置いた
状態で、導こうとしてしまいます。それは、一度子供を経験しているという自信がそうさせているのかもしれませんが。でも、
視点を変えると、我々大人も、「生まれて初めて」の日々を生きています。上の父親のように、生まれて初めて親を経験し
たり、子育てを経験したり、大人だって、育てながら育てているのです。ゴール側ではなく、子供と同じスタートラインに
一緒に立っているのかもしれませんが。人生の長い道のりの途中にいることは、大人も子供も同じなのですから。

ならば、手探りだったり、失敗して悔やんだりすることだってあるはずですよと私は言いた
い。自分の経験だけに頼って視野を狭めてしまったり、子育ての正解が見つけれない自分を責めたりするより、「生まれ
て初めて」という気持ちで、時には全力でぶつかって、時には肩を貸して、笑いながら併走して行きましょう。これからの
時代は、急速な社会変化で、予測困難と言われています。学校も日々変化しています。私たちの時代の経験だけでは通用し
ないことがたくさんあるのですから。

私は今、「生まれて初めて」加治木中学校の校長をしています。子供たちと職員と併走しながら、成長を実感し、笑い合
える。そんな日々になるといいなあと思っています。

かごたん engine 企業内プレゼン

11月25日(火)5,6校時に3年生がこれまで取り組んできた地域探究学習 engine

(かごたん)の発表会を行いました。5校時にそれぞれの学級に分かれ、企業のリソースを活用し、地域をよりよくするための提案を行いました。そして、6校時には、体育館でそれぞれサポートくださった企業の方々から企業賞の結果発表をしていただきました。

子供たちの地域の発展を考えた自由な発想にとっても感動させられる内容ばかりでした。代表に選ばれた3チームは12月13日に行われる探究スクールカップを経て2月15日に行われる「かごたんカップ(県大会)」に参加します。



命のふれあい教室

12月5日(金)6校時、講師に始良市の助産師、保健師の方々をお招きし、命のふれあい

教室を実施しました。命のふれあい教室では、妊婦体験や赤ちゃん抱っこ体験等を通じて、命の大切さや親の役割を学ぶことができました。妊婦体験では、妊婦帯を着けてお腹の重さを感じ、妊娠中の体の負担や日常生活の工夫を理解しました。また、赤ちゃん抱っこ体験では、実際の赤ちゃん人形を抱き、育児の大変さや愛情の重要性を実感していました。これらの体験を通じて、生命を育むことへの理解が深まり、他者への思いやりや責任感を育むことができました。



ストレスマネジメント講座

12月8日(月)に肝属郡医師会立病院の

臨床心理士である桜木希さんをお招きして「ストレスマネジメント講座」を開催しました。ストレスは出来事そのものではなく、考え方や捉え方次第で成長につながる良いストレスにも、心身を疲れさせる悪いストレスにもなることを理解することができたようです。

その上で、自分のストレスに気づき、呼吸法や筋弛緩法(肩・うで)、消去動作などの解消方法を学び、学校生活を前向きに過ごす力を身に付けることを目指してほしいと思います。



幼稚園訪問

12月8日(月)から2年生を対象に幼稚園訪問を実施してい

ます。幼児の生活や発達の特徴を実際に観察し、理解を深めることを目的としています。この訪問を通して、幼児と触れ合うことで、年齢による心身の発達の違いや、遊びや生活習慣の大切さを学ぶことができ、幼児に対する思いやりや責任感が育ち、自分自身の成長や将来の家庭生活について考える機会になったようです。また、他者と関わる力やコミュニケーション能力を高めることも大切だと気付く貴重な機会になりました。



探究スクールカップ

12月13日(土)に探究スクールカップを開催しました。

探究スクールカップは、各学年の総合的な学習の時間で設定したテーマに基づき、自ら問いを立て、調査し、考察した成果を発表する場になります。自分の学びを他者へ伝えることで理解が深まり、情報を取捨選択して整理する力や論理的に表現する力が養われます。また、他の学年の発表を聞くことで多様な視点に触れることができ、自分にはなかった気づきが得られ、探究をより深める動機にもつながることもできます。今後も探究的な学びをとおして、地域や自分に秘められた可能性を再発見してほしいと思います。



1月行事予定

- 8日(木) 3学期始業式
3年実力テスト1日目
- 9日(金) 3年実力テスト2日目
- 10日(土) 土曜授業
私立高校入試事前指導
- 11日(日) 二十歳の式典(加音ホール)
- 12日(月) (祝) 成人の日
- 15日(木) 鹿児島学力・学習状況調査(1年)
- 16日(金) 鹿児島学力・学習状況調査(1年)
- 20日(火) 鹿児島学力・学習状況調査(2年)
- 21日(水) 鹿児島学力・学習状況調査(2年)
- 22日(木) 地区フレッシュ研修研究授業研修
- 23日(金) 新入生説明会・部活動見学

